

千島連盟別海町支部・青年部通信 No.63

2014(平成26).6.17 発行

ご挨拶

ここ数日曇天の肌寒い日々が続いています。皆さまにはお変わりないでしょうか。

さて、今年2月ロシア・ソチ冬期五輪には欧米主要国首脳が欠席する中、安倍首相は領土問題解決に強い意欲を示し、2月7日「北方領土の日」に訪ロ、プーチン大統領と5回目の会談を果たし問題解決へ期待感が高まりました。

しかし、同月18日にはウクライナで政府と反政府住民の対立が激化、多くの死者が出る大規模衝突に発展し、ヤヌコーヴィチ政権を支持するロシアは混乱の中、南部クリミアを力により自国に「編入」、ウクライナに対し強硬姿勢を通し輸出ガスの大幅値上げや前払いを突きつけ、欧米とロシアの対立も深まりました。6月4,5日にはベルギーでロシアを除くG7サミットが開かれ、日本政府も欧米と協調しロシアの行動を非難し問題に対処する方針を表明しました。

森喜朗元首相は、2日夜、衆院議長公邸でロシアのナルイシキン下院議長(※欧米の入国禁止対象者)と会談し、11月のプーチン大統領の訪日を要請したと伝えられています。(6/3道新夕刊)

複雑な国際情勢において北方領土交渉も厳しい展開が予想されますが、首脳同士の協議の場を絶やさず前進させてほしいと願っております。

4月19日には支部・青年部合同通常総会を開催し、新年度事業計画・予算についてご承認いただきました。今年度は、新事業として11月に「北方領土を語る町民の集い」を開催し、語り部、講演会などを行う計画です。一人でも多くの町民に参加いただけるよう是非皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支部長 白田

連盟会費および青年部費の納入について

平成26年度会費の納入をお願いいたします。会員名はこの封書の宛名でご確認ください。

変更や間違いなどあれば6月28日までに推進員 秋庭(Tel.0153-75-2148)へご連絡ください。

後継者の加入を推進しています。お子さんや孫さんの加入をご検討ください。

連盟会費(支部会員) 年額 1名 2,000円……同封の郵便振替用紙で

青年部費(青年部員) 年額 1名 1,000円……地区理事が後日伺います。

※野付・別海両漁協組合員の方については、7月以降、H26年度会費・部費をそれぞれ組勘より振替させていただきます。

「北方領土問題を別海町から発信！」<これからの啓発活動>



6/29(日) えびまつり会場10:00~

10/4(土) パイロットマラソン大会

13:30~15:30頃

10/12(日) あきあじまつり会場

10:00~13:00

2/初め ふゆとぴあ会場(農村広場)

10:00~13:00

役員以外の皆さんもご参加ください。
お待ちしております。※昼食用意します

5月16日 荒天で第1回自由訪問が中止

今年度のビザなし交流第1陣の第1回自由訪問は、国後島のラシコマンベツ、植内などを訪問予定でしたが、17日も天候が回復せずやむなく中止となりました。

5月26日 本部総会 札幌市 →

臼田支部長、白崎青年部長、上月理事が出席しました。
事業計画・予算・決算を承認。



4月19日 支部総会 尾岱沼 ↓



磯田副町長、根室地域本部谷内副本部長、北対協島平上席専門官、萬屋副理事長にご臨席いただき24名の出席により開催しました。

<重点推進項目>

「北方四島返還交渉が前進するよう町民とともに返還世論を高める」

「権益保全と補償問題の早期実現要請」

財産権の不行使に対する損失の直接的補償措置とともに、高齢化した元島民の苦難に対し、日本政府が何らかの措置を講じるよう関係者に働きかけていきます。

「後継者の加入促進と後継者活動の推進」 「“本籍を北方領土へ移す運動”の推進」

平成26年度 啓発活動推進事業 皆様のご協力をお願いします

○「北方領土を語る町民の集い」開催 11/8(土)別海ぷらと会議室
※語り部、講演会、署名コーナーなど

○「ふゆとぴあ北方領土クイズ」実施 2月初め 農村広場

【関係事業の日程】

期 日	事 業 内 容	場 所	摘 要
5/17(土)	北方領土問題「現地青年の集い」 *元島民の語り部、講演会 実施済	標津町	連盟主催、 青連協主管
7/27(日)	北方領土青少年洋上セミナー	羅臼港発着	青連協主体
8/29~9/1	後継者ビザなし訪問	択捉島	白崎青連協 会長ほか
8/23~26	北方領土返還要求後継者キャラバン事業 (東北・北海道国民大会にて決意表明) *派遣~白崎、上月、上杉の予定	札幌市、 仙台市	連盟主催 支部青年部 派遣
10/4,5(土日)	「後継者活動促進全国セミナー」	札幌市	連盟主催 リーダー研修
10/16(木)	北方領土問題地域学習会(別海・中標津対象)	中標津町	連盟主催

2/7(土)	管内住民大会	根室市	北隣協主催
2/10,11(火祝)	後継者研修会	札幌市	連盟主催
随時	町北方四島ポータルサイト千島連盟通信更新		青年部主管

5月17日 平成26年度青連協総会／現地青年の集い 標津町



←■青連協総会および「現地青年の集い」を標津町に開催。伊東衆院議員秘書、鈴木衆院議員、谷内根室地域副本部長、金澤標津町長らのご臨席。総会60名、集いに64名が参集しました。別海町支部からは支部長ほか10名が出席。

現地青年の集い、青少年洋上セミナー、後継者キャラバン隊、後継者ビザなし訪問ほか事業決定



■現地青年の集い→

- 多楽島元島民の福澤英雄氏による語り部、
- 北海道新聞社 本田良一氏による講演
「北方領土交渉 経緯から探る今後の行方」

関係者との意見交換・懇談会

5/19 衆議院沖北特別委員会との懇談 根室市 白田支部長、白崎部長

2014 G7ブリュッセル・サミット6月6日 首脳宣言(骨子) -外務省HPから一部抜粋-

- ロシアによるウクライナの主権と領土一体性の継続的侵害を一致団結して非難。国際法の基本原則に違反するものであり、全ての国にとって懸念。ロシアに対し、ジュネーブ共同声明における約束を遵守し、ウクライナ政府が平和、統一、改革を推進する計画を実施するに当たり、同政府と協力することを求める。
- ウクライナの主権と領土の一体性の侵害を積極的に支持又は実施してきた個人と団体等に制裁を課すとのG7の決定を確認。クリミア、セヴァストポリの不承認政策を実施。情勢が必要とすれば、ロシアに更なる負担を課すため、対象を特定した制裁を強化するとともに、重要な追加的制限措置を実施する用意あり。
- 普遍的に認められた国際法の原則に基づく海洋秩序を維持することの重要性を再確認。東シナ海及び南シナ海での緊張を深く懸念。威嚇、強制又は力により領土又は海洋に関する権利を主張するためのいかなる者によるいかなる一方的な試みにも反対。-中略-

あとがき

★「現地集い」講師の本田良一氏に古い根室新聞の写しをもらいました。昭和31年、当時根室町歯舞村が歯舞色丹の返還を条件に、近海漁業の安全操業確立を根室地方住民大会(S31.5.27)で決議。管内5町村(羅臼、標津、中標津?、別海、和田)が反発し、9月4日別海村を皮切りに各自住民大会を開き国後択捉を切り離れた妥結には承服しないと表明。翌日はそれに対する反論が載り、連日熱い報道がされています。重光全権による日ソ交渉(S31.7.31~)の決裂、北洋漁業の制限措置、拿捕などに苦悩する住民。それから約60年、長い道のりです(A)